

楷書

# 爨宝子碑

東晋時代・四〇五年

教科書 30 ページ

成田山書道美術館蔵

釈文

(九臯唱於名嚮、)  
東帛集於閨庭。抽  
簪俟駕、朝野詠歌。  
州主簿、治中、別駕、  
(…)

書き下し文

(九臯名嚮に唱えられ、)東帛閨庭に集まる。  
抽簪駕を俟ち、朝野詠歌す。州主簿、治中、  
別駕、(…)

大意

(民間にあつて隠居していても、名声は郷里に唱えられ、)礼物の束ねられた絹は、家中に  
集まっていた。野にあつて仕官を待ち、朝野からは期待された。やがて州主簿、治中、別  
駕となり(…)

※州主簿・治中・別駕 いずれも古代中国の官職名

